

第 8 期・第 9 期計画策定時に実施した調査結果との比較分析

●介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

- 3 問 1 (2)…回答者の年齢で第 8 期・第 9 期と徐々に回答者の年齢層があがっている。この結果からみても町内の高齢者の年齢構成が徐々に高齢化している状況が見える。
- 6 問 2 (1)…第 8 期・第 9 期と徐々に一人暮らし世帯が増えている状況が進んでいると思われる。また、65 歳以上の高齢夫婦世帯の割合が減少していることから、高齢夫婦が徐々に一人暮らしに置き変わっている状況が出てきているのではないかと考えている。
- 8 問 2 (3)…主な介護者は配偶者が依然として高いが、娘・息子など高齢者の子ども世代の割合が徐々に増えてきている。
- 9 問 2 (4)…介助・介護が必要となった原因疾患について、骨折・転倒や関節の病気は過去からも多いが、脳卒中・心臓病・糖尿病などの生活習慣から起因すると考えられるものの割合も第 9 期に引き続き高い。
- 12 問 2 (7)…普段の生活で困ったことは、割合が高いものについては第 9 期と大きく違っていたものはなかった。
→高齢者の年齢構成が変わっても、困りごとで上位にくるものは変わっていない。
- 14・15 問 3 (2)(3)…立ち上がりや 15 分以上の歩行の継続など、回答者で高齢者の中の年齢層が上がっているが、できるという回答の割合は過去より上がっていた。
- 18～20 問 3 (6)～(8)…外出の項目については、減っている・控えているという回答が第 9 期より減っていた。
→第 8 期よりも増えているというわけではなかったもので、コロナ禍以前の状況に戻ったものとみている。
- 21 問 3 (9)…外出を控えている理由で耳の聞こえや交通手段がないという回答の割合が過去と比較して高かった。
- 23 問 3 (11)…福祉ふれあいバスの利用について、利用しているもしくは利用したいとの回答の割合は約 25%であった。

- 48 問 5(10)…新聞を読んでいる方の割合は大きく減ってきている。
- 84 問 9(1)…認知症の方が家族等におられるケースが徐々に増えてきている。
- 85 問 9(2)…認知症の相談窓口を知っている人の割合は徐々にではあるが増えて
いる。
- 90 問 9(7)…認知症になっても自分らしく生活するために必要なものとして、相談
機関や医療の充実と並んで家族の負担を減らすための支援という項
目の回答が高かった。
- 93 問 10(3)…運動習慣の設問で、運動習慣がない方の割合は減っており、週 1 回
以上の運動習慣があるという方の割合が増えてきている。
- 96 問 11(3)…情報収集の方法としてインターネットを使用していないという方は
約 4 割程度おられる。
- 98 問 11(5)…高齢者が在宅で生活をするために必要な支援として、気軽に相談
できる窓口が身近にあるという回答をされた方が高い。
- 99 問 11(6)…もしもの時のことを話し合っている方は 4 割ぐらいおられる。一方
で ACP のことを聞いたことがある方は 2 割程度であった。

●在宅介護実態調査

※在宅介護実態調査は母数が少ないため、数人の違いで比率が大きく変わる。

- 3 A票問 2…世帯状況は単身もしくは高齢者夫婦世帯が徐々に増えており第 10
期では合計で 7 割を超える割合になっている。
- 11 A票問 10…外出する際の移動手段で、上記のニーズ調査の結果と比較すると
自動車（人に乗せてもらう）やタクシーなどの回答の割合が高かつ
た。
- 12 A票問 11…外出時の困りごとで、上記のニーズ調査の結果と比較するとトイ
レの心配やタクシーが確保できない、歩道・段差や休む場所など
ハード面に関する回答の割合が高かった。

- 17 A票問 16…重度の介護が必要となった場合、どこで暮らしたいかという項目の回答で、高齢者向けのケア住宅の回答割合が増えてきている。
- 25 A票問 24…認知症になっても自分らしく生活するために必要なものとして、上記のニーズ調査の結果と同様に、相談機関や医療の充実と並んで家族の負担を減らすための支援という項目の回答が高かった。
- 29 B票問 3…主な介護者の年齢は 60 代・70 代の割合が下がり、50 代・80 歳以上の割合が増加している。
- 36 B票問 10…主な介護者の勤務形態では、働いていない方が多いが、フルタイム就労の方が増えてきている。
→高齢夫婦での介護の高齢化が進んでいる。もしくは就労している子ども世代の介護が増えきていると考えられる。
- 30・31 B票問 4・問 5…主な介護者が別居であるケースは 35%程度あり、その場合、介護者は比較的近い距離に住んでおられる。
- 35 B票問 9…介護を理由に仕事を辞めた方は一定数おられる。
- 36 B票問 10…介護をされている方は、就労状況の調整や休暇等の利用などをされている方が増えている。
- 41 B票問 15…介護の悩みとしては、精神的な負担や将来の介護への不安と答えた方の割合が高く、また、自分の時間の確保ができないという回答も高かった。
- 42 B票問 16…介護の疑問や悩み事の相談相手として、家族・親族が高い割合であったが、それに次いでケアマネジャーの割合もかなり高かった。